

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ラ・ポール		
○保護者評価実施期間	令和7年5月15日 ～ 令和7年5月25日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13 (回答者数)	13
○従業者評価実施期間	令和7年5月15日 ～ 令和7年5月25日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年5月30日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	・室内は指定基準以上の面積を確保している。 ・室内をメインルーム（静の部屋）、プレイルーム（動の部屋）としてセパレートして児童が認識しやすいように環境を整えたり、パーティション等なども活用している。 ・衛生面に関しても掃除、消毒等を徹底しており児童が心地よく過ごせるような空間作りを心がけている	・今後も清潔で心地のよい空間作りを保つ ・掃除や消毒等の徹底 ・空間の使い方の更なる工夫（配置換え等）
2	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	・児童との信頼関係が大切なので日々のコミュニケーションを大切にしている（声かけ、活動内容、その日の機嫌や体調等） ・アセスメントに基づき、児童の特性に応じた対応を心がけている。	・専門性を高めるために職員研修、行政の法定研修（児発管研修、強度行動障害支援者研修、その他）、民間の研修、オンラインセミナー等の実施 ・国家資格等の資格試験の補助等
3	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	・その日にあった活動内容をHPのブログにて発信している。 ・サービス提供の記録や保護者との連絡、自己評価についてもシステムを導入して円滑に行えるように配慮している。	・今後もよりよい連絡体制、情報発信ができるようにする為、児童、保護者、職員と連携を取りながら検討していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	・今回は事業所立ち上げの初年度になるため、保護者会等の実施が難しかった。	・次年度は保護者様からの要望等に応えられるように検討していきたい。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	・今回は事業所立ち上げの初年度になるため、学童さんや児童館との交流機会がもてなかった。	・次年度は同業者さんなどから交流する方法などを聞いたり児童館や学童さんへの訪問を行い、調整ができるように検討していきたい。
3	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	・今回は事業所立ち上げの初年度になるため、利用児童への支援が優先的に先になり、研修会や情報提供が難しかった。	・同業者さんとのネットワークの構築、情報共有。 ・情報収集をどのようにしたらいいのかを調べ、保護者様に研修等の情報発信ができるように検討していく。